



平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 日本パーカライジング株式会社
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 定時株主総会開催予定日 平成30年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 平成30年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 佐藤 乾太郎
 (氏名) 田村 裕保
 配当支払開始予定日

TEL 03-3278-4333
 平成30年6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	114,840	4.8	17,984	6.2	20,750	10.5	12,721	4.0
29年3月期	109,569	0.5	16,934	7.4	18,779	4.8	12,228	18.5

(注) 包括利益 30年3月期 20,256百万円 (40.2%) 29年3月期 14,446百万円 (202.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	104.85	—	9.7	9.9	15.7
29年3月期	99.14	—	10.2	9.7	15.5

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 1,036百万円 29年3月期 819百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	220,886	163,255	62.6	1,140.28
29年3月期	197,260	146,502	62.5	1,016.20

(参考) 自己資本 30年3月期 138,352百万円 29年3月期 123,297百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	19,238	△4,739	△4,041	53,149
29年3月期	16,050	△5,002	△6,386	42,284

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	2,500	20.2	2.0
30年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00	2,844	21.9	2.1
31年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00		21.2	

(注) 30年3月期期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,500	1.4	18,200	1.2	20,600	△0.7	12,600	△1.0	103.85

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期	132,604,524 株	29年3月期	132,604,524 株
② 期末自己株式数	30年3月期	11,272,204 株	29年3月期	11,272,603 株
③ 期中平均株式数	30年3月期	121,334,493 株	29年3月期	123,339,466 株

(参考)個別業績の概要

平成30年3月期の個別業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	46,687	7.6	5,692	4.9	10,154	16.8	7,764	3.9
29年3月期	43,387	1.9	5,426	13.0	8,694	△0.8	7,473	18.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	62.53	—
29年3月期	59.23	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
30年3月期	115,414		81,751		70.8	658.37		
29年3月期	102,012		73,230		71.8	589.77		

(参考) 自己資本 30年3月期 81,751百万円 29年3月期 73,230百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 補足情報	19
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	19
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	20
(3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)における世界経済は、米国の政策動向や東アジアの地政学的リスクの影響が懸念されるなど依然として先行き不透明な状況が続いたものの、引き続き堅調な米国経済に加え、中国をはじめとするアジア経済の持ち直しにより総じて堅調に推移いたしました。また国内経済は、好調な企業収益を背景に雇用環境の改善が見られるなど緩やかな回復基調が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、国内の自動車生産は引き続き回復基調にあり、海外を含め総じて堅調に推移いたしました。もう一つの柱である鉄鋼業界では、需給環境等の改善を背景に海外鉄鋼需要は堅調に推移し、国内においても自動車向けや建築・土木向けなどを中心に堅調に推移いたしました。

このような状況において当社グループでは、当連結会計年度を2年目とする第2次中期経営計画のもと、「あらゆる素材の表面改質の分野で市場における技術的な優位性を維持し、表面改質分野に於けるグローバル・リーディング・カンパニーを目指す」をスローガンに、「事業基盤の強化・拡大」、「技術立社」、「企業体質の基盤強化」を重点課題としてグループ一丸となって取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結業績は次の通りとなり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも過去最高となりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当連結会計年度 (平成30年3月期)	114,840	17,984	20,750	12,721
前連結会計年度 (平成29年3月期)	109,569	16,934	18,779	12,228
増減金額	5,271	1,049	1,970	493
増減率	4.8%	6.2%	10.5%	4.0%

売上高は114,840百万円と前連結会計年度(以下、前期)に比べ5,271百万円(4.8%)の増収となりました。海外の薬品事業及び国内外の加工事業が堅調に推移いたしました。事業の種類別セグメント毎の売上高は、前期に比べ薬品事業が5.2%、加工事業が10.8%、その他が6.0%の増収となる一方、装置事業が△7.3%の減収となりました。所在地別セグメント毎の売上高は、国内が1.0%、アジア地域が12.1%、欧米地域が5.9%の増収となりました。この結果、総売上高に占める海外売上高は42.4%と前期に比べ2.3ポイント増加いたしました。

(事業の種類別セグメント及び所在地別セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎にしております。)

営業利益は17,984百万円と前期に比べ1,049百万円(6.2%)の増益となりました。売上総利益は43,197百万円と前期に比べ1,922百万円(4.7%)の増益となりましたが、**販売費及び一般管理費**は25,213百万円と前期に比べ872百万円(3.6%)の増加に留まりました。その内訳は人件費が4.8%、経費が1.9%それぞれ増加いたしました。

経常利益は20,750百万円と前期に比べ1,970百万円(10.5%)の増益となりました。営業外収益から費用を差し引いた**営業外の収支**は、前期は661百万円計上された為替差損が当期は20百万円に減少したことなどにより2,765百万円の収入となり、前期に比べ920百万円(49.9%)増加いたしました。この結果、**総資産経常利益率(ROA)**は9.9%と前期に比べ0.2ポイント増加いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益は12,721百万円と前期に比べ493百万円(4.0%)の増益となりました。1株当たりの純利益は104.85円と5.71円(5.8%)増加いたしました。この結果、当期の**自己資本利益率(ROE)**は9.7%と前期に比べ0.5ポイント減少いたしました。

【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、概ね前期に比べ円安に推移いたしました。この影響により売上高で1,727百万円程度の増収、営業利益で283百万円程度の増益となりました。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

	外部顧客に対する売上高				セグメント利益 (営業利益)			
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率	前連結 会計年度	当連結 会計年度	増減額	増減率
薬品事業	43,348	45,599	2,251	5.2%	8,973	9,465	492	5.5%
装置事業	21,879	20,292	△1,587	△7.3%	1,580	856	△723	△45.8%
加工事業	40,178	44,536	4,357	10.8%	7,335	8,682	1,347	18.4%
その他	4,162	4,411	249	6.0%	288	188	△99	△34.5%
調整額 (消去)	—	—	—	—	△1,242	△1,209	33	—
連結	109,569	114,840	5,271	4.8%	16,934	17,984	1,049	6.2%

① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は45,599百万円と前期に比べ2,251百万円(5.2%)の増収となり、営業利益は9,465百万円と492百万円(5.5%)の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする表面改質を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。国内では期後半において原材料価格高騰の影響もあり収益性が低下いたしました。タイ、インド、中国をはじめ海外では需要が拡大し、全体として増収増益となりました。

② 装置事業

外部顧客に対する売上高は20,292百万円と前期に比べ△1,587百万円(△7.3%)の減収となり、営業利益は856百万円と△723百万円(△45.8%)の減益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備、塗装設備、粉体塗装設備などを製造・販売しております。中国において自動車メーカーの設備需要が伸びたものの、国内の減収幅が大きく全体では減収となりました。収益面でも、受注獲得のための競争が厳しさを増しており、営業利益は減益となりました。

③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は44,536百万円と前期に比べ4,357百万円(10.8%)の増収となり、営業利益は8,682百万円と1,347百万円(18.4%)の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品における加工処理の需要回復により、熱処理加工を中心に順調に推移いたしました。海外では、タイや中国で大幅な増収となりました。また、メキシコにおいても期後半より新工場の本格稼働が開始したことから、全体として増収増益となりました。

④ その他

外部顧客に対する売上高は4,411百万円と前期に比べ249百万円(6.0%)の増収となり、営業利益は188百万円と△99百万円(△34.5%)の減益となりました。当事業部門は、為替の影響を受けない国内を中心に、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを営んでおります。ビルメンテナンス事業が低調に推移いたしました。

【投資情報】

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費 (有形固定資産)	4,906	5,268
設備投資額 (有形固定資産)	8,071	8,154
研究開発費	2,303	2,302
有利子負債	3,206	3,063

(2) 当期の財政状態の概況

総資産合計は前期末に比べ23,625百万円増加し220,886百万円となりました。**流動資産**は14,309百万円増加し111,331百万円となりました。主な増減といたしましては、現金及び預金が10,273百万円、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が4,100百万円それぞれ増加いたしました。**固定資産**は9,315百万円増加し109,554百万円となりました。主な増減といたしましては、有形固定資産が4,105百万円、投資有価証券の時価の上昇などにより投資その他の資産が5,005百万円それぞれ増加いたしました。

負債合計は前期末に比べ6,872百万円増加し57,630百万円となりました。**流動負債**は6,334百万円増加し39,896百万円となりました。主な増減といたしましては、支払手形及び買掛金が3,384百万円、前受金などにより流動負債その他が2,824百万円増加いたしました。**固定負債**は537百万円増加し17,733百万円となりました。主な増減といたしましては、長期借入金772百万円減少した一方、退職給付に係る負債が383百万円、その他有価証券評価差額金などに係る繰延税金負債が1,391百万円それぞれ増加いたしました。

非支配株主持分を含めた**純資産合計**は前期末に比べ16,753百万円増加し163,255百万円となりました。

株主資本は前期末に比べ10,471百万円増加し123,762百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が10,247百万円増加いたしました。また、**その他の包括利益累計額**は4,583百万円、**非支配株主持分**は1,698百万円それぞれ増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は62.6%と前期末から0.1ポイント増加いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物は、期首と比較し10,865百万円増加し、53,149百万円となりました。なお、当連結会計年度では、現金及び現金同等物に係る換算差額により407百万円増加しております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と増減の要因は次の通りであります。

- ①**営業活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ3,187百万円収入が増加し19,238百万円の収入となりました。税金等調整前当期純利益は20,740百万円であり、主な調整は減価償却費5,381百万円、売上債権の増加額△3,073百万円、仕入債務の増加額2,647百万円、前受金の増加額1,486百万円、法人税等の支払額△5,903百万円であります。
- ②**投資活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ262百万円支出が減少し4,739百万円の支出となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出8,154百万円であります。
- ③**財務活動によるキャッシュ・フロー**は、前期に比べ2,345百万円支出が減少し4,041百万円の支出となりました。主な支出は、配当金の支払額2,472百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、国内は、堅調な企業収益による設備投資の増加を背景に、景気は引き続き緩やかに回復基調が続くものと思われまます。また、海外では、米国経済は堅調を維持し、中国をはじめとするアジアにおいても堅調な経済成長が持続すると予想されますが、地政学的リスクや米国を中心とした通商問題等による海外経済の不確実性の高まりなど経済環境は依然先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

このような経済環境において当社グループでは、創業90周年を迎える平成31年3月期を重要な年度と位置づけ、100周年に向けた更なる発展のための新たな基盤づくりを講じるとともに、グループ経営を意識した経営効率の向上と生産設備への投資及びグローバルな品質改善活動を推進し、今後とも持続可能な成長を目指してまいります。

次期の見通しといたしましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した結果、海外では業績拡大が期待できるものの、原材料価格の高騰等も懸念され利益面では前期並みとなる見込みです。

【次期連結業績（平成31年3月期）の見通し】

(単位：百万円)

	平成31年3月期 (予想)	増減	前期比
売上高	116,500	1,659	1.4%
営業利益	18,200	215	1.2%
経常利益	20,600	△150	△0.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	12,600	△121	△1.0%

(次期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。なお、この業績予想は直近までの平均レートを参考に作成しております。)

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関する方針について、当社ではこれまで単体ベースでの配当性向30%を目途に、連結業績も十分考慮した上、将来の事業展開及び収益水準を勘案しつつ決定することを基本方針としておりました。今後につきましては、連結業績に連動した配当を行うことを目的とし、連結配当性向20%を目途に、将来の事業展開及び収益水準を勘案しつつ決定することに変更いたしました。

上記の方針変更に加え、当社は平成30年7月12日に創立90周年を迎えることから、当期の期末配当金につきましては、1株につき普通配当11円、記念配当2円を予定しております。既に実施しております中間配当金10円とあわせ、当期の年間配当金は1株につき23円となり、平成29年5月15日公表の配当予想から3円の増配となります。

なお、次期につきましては、中間配当金11円、期末配当金11円と年間配当金22円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,400	55,673
受取手形及び売掛金	35,879	39,980
有価証券	3,195	1,632
商品及び製品	2,441	2,725
仕掛品	2,027	1,907
原材料及び貯蔵品	4,463	4,598
繰延税金資産	1,578	1,409
その他	2,189	3,572
貸倒引当金	△155	△167
流動資産合計	97,021	111,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,559	20,443
機械装置及び運搬具（純額）	16,186	16,621
土地	15,660	16,139
建設仮勘定	4,210	4,615
その他（純額）	2,176	2,077
有形固定資産合計	55,792	59,897
無形固定資産	1,186	1,390
投資その他の資産		
投資有価証券	32,586	37,397
退職給付に係る資産	-	104
繰延税金資産	995	993
その他	9,776	9,866
貸倒引当金	△98	△96
投資その他の資産合計	43,260	48,265
固定資産合計	100,238	109,554
資産合計	197,260	220,886

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,817	21,201
短期借入金	-	190
1年内返済予定の長期借入金	831	1,271
未払法人税等	2,965	2,474
賞与引当金	2,564	2,578
役員賞与引当金	158	131
その他	9,224	12,048
流動負債合計	33,562	39,896
固定負債		
長期借入金	2,374	1,601
役員退職慰労引当金	398	294
退職給付に係る負債	9,107	9,491
繰延税金負債	3,772	5,163
その他	1,542	1,181
固定負債合計	17,196	17,733
負債合計	50,758	57,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,070	4,286
利益剰余金	112,207	122,455
自己株式	△7,546	△7,539
株主資本合計	113,291	123,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,439	12,943
繰延ヘッジ損益	3	3
為替換算調整勘定	643	1,693
退職給付に係る調整累計額	△79	△50
その他の包括利益累計額合計	10,006	14,589
非支配株主持分	23,204	24,902
純資産合計	146,502	163,255
負債純資産合計	197,260	220,886

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	109,569	114,840
売上原価	68,293	71,642
売上総利益	41,275	43,197
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,676	1,786
役員報酬	635	621
従業員給料	7,266	7,527
賞与	1,942	2,125
賞与引当金繰入額	1,687	1,631
退職給付費用	827	836
減価償却費	1,235	1,202
その他	9,070	9,482
販売費及び一般管理費合計	24,341	25,213
営業利益	16,934	17,984
営業外収益		
受取利息	306	321
受取配当金	543	571
受取賃貸料	348	420
受取技術料	379	456
持分法による投資利益	819	1,036
その他	507	386
営業外収益合計	2,905	3,193
営業外費用		
支払利息	55	64
為替差損	661	20
その他	343	341
営業外費用合計	1,060	427
経常利益	18,779	20,750

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	16	44
投資有価証券償還益	-	72
負ののれん発生益	-	162
投資有価証券売却益	321	-
退職給付信託設定益	965	-
その他	55	-
特別利益合計	1,359	279
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	85	96
段階取得に係る差損	-	163
環境対策費	222	17
その他	36	10
特別損失合計	345	289
税金等調整前当期純利益	19,793	20,740
法人税、住民税及び事業税	5,498	5,394
法人税等調整額	173	172
法人税等合計	5,672	5,567
当期純利益	14,121	15,172
非支配株主に帰属する当期純利益	1,893	2,451
親会社株主に帰属する当期純利益	12,228	12,721

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	14,121	15,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,266	3,444
為替換算調整勘定	△1,577	1,348
退職給付に係る調整額	△5	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△358	265
その他の包括利益合計	325	5,083
包括利益	14,446	20,256
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,971	17,304
非支配株主に係る包括利益	1,474	2,951

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	3,912	102,377	△3,629	107,220
当期変動額					
剰余金の配当			△2,398		△2,398
親会社株主に帰属する当期純利益			12,228		12,228
自己株式の取得				△4,023	△4,023
自己株式の処分		133		106	239
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		24			24
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	158	9,829	△3,916	6,070
当期末残高	4,560	4,070	112,207	△7,546	113,291

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	7,208	2	2,127	△76	9,262	21,406	137,890
当期変動額							
剰余金の配当							△2,398
親会社株主に帰属する当期純利益							12,228
自己株式の取得							△4,023
自己株式の処分							239
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							24
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,230	0	△1,483	△2	743	1,797	2,541
当期変動額合計	2,230	0	△1,483	△2	743	1,797	8,612
当期末残高	9,439	3	643	△79	10,006	23,204	146,502

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560	4,070	112,207	△7,546	113,291
当期変動額					
剰余金の配当			△2,473		△2,473
親会社株主に帰属する当期純利益			12,721		12,721
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				8	8
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		216		△0	216
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	216	10,247	7	10,471
当期末残高	4,560	4,286	122,455	△7,539	123,762

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	9,439	3	643	△79	10,006	23,204	146,502
当期変動額							
剰余金の配当							△2,473
親会社株主に帰属する当期純利益							12,721
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							8
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							216
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,504	0	1,049	28	4,583	1,698	6,281
当期変動額合計	3,504	0	1,049	28	4,583	1,698	16,753
当期末残高	12,943	3	1,693	△50	14,589	24,902	163,255

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,793	20,740
減価償却費	4,988	5,381
減損損失	-	4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	146	△33
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△861	250
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△506	△111
受取利息及び受取配当金	△850	△892
支払利息	55	61
為替差損益 (△は益)	424	36
持分法による投資損益 (△は益)	△819	△1,036
固定資産売却損益 (△は益)	△15	△43
有形固定資産除却損	31	52
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,470	△3,073
たな卸資産の増減額 (△は増加)	82	△150
前渡金の増減額 (△は増加)	184	△1,085
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,567	2,647
未払金の増減額 (△は減少)	△388	107
前受金の増減額 (△は減少)	△1,853	1,486
未払消費税等の増減額 (△は減少)	8	△320
その他	363	△9
小計	19,880	24,014
利息及び配当金の受取額	1,080	1,171
利息の支払額	△56	△45
法人税等の支払額	△4,853	△5,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,050	19,238
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,229	△3,916
定期預金の払戻による収入	10,749	6,351
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△3,468	△661
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,089	1,005
有形固定資産の取得による支出	△8,071	△8,154
有形固定資産の売却による収入	136	82
貸付けによる支出	△15	△18
貸付金の回収による収入	26	257
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	290
その他	△217	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,002	△4,739

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	90
短期借入金の返済による支出	-	△30
長期借入れによる収入	100	50
長期借入金の返済による支出	△329	△669
非支配株主からの払込みによる収入	507	-
自己株式の取得による支出	△4,023	△0
自己株式の売却による収入	239	8
配当金の支払額	△2,397	△2,472
非支配株主への配当金の支払額	△142	△637
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△75
その他	△341	△304
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,386	△4,041
現金及び現金同等物に係る換算差額	△897	407
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,765	10,865
現金及び現金同等物の期首残高	38,519	42,284
現金及び現金同等物の期末残高	42,284	53,149

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「薬品事業」、「装置事業」及び「加工事業」の3つを報告セグメントとしております。

「薬品事業」は耐食性、耐磨耗性、潤滑性などの機能性向上を目的に、金属などの表面に化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売を、「装置事業」は前処理設備、塗装設備、粉体塗装設備などの製造・販売を、「加工事業」は熱処理加工、防錆加工、めっき加工などの表面処理の加工サービス提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	43,348	21,879	40,178	105,406	4,162	109,569	—	109,569
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,200	503	32	1,737	1,090	2,827	△2,827	—
計	44,549	22,382	40,211	107,144	5,252	112,396	△2,827	109,569
セグメント利益	8,973	1,580	7,335	17,889	288	18,177	△1,242	16,934
セグメント資産	51,085	17,767	68,022	136,875	3,938	140,813	56,447	197,260
その他の項目								
減価償却費	1,153	130	2,948	4,232	220	4,453	535	4,988
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,019	365	5,750	7,135	532	7,667	266	7,933

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,242百万円には、セグメント間取引消去379百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,622百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(2) セグメント資産の調整額56,447百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産72,110百万円が含まれております。なお、全社資産の主なものは、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は9,568百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	45,599	20,292	44,536	110,428	4,411	114,840	—	114,840
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,146	502	56	1,705	1,141	2,847	△2,847	—
計	46,746	20,794	44,593	112,134	5,553	117,687	△2,847	114,840
セグメント利益	9,465	856	8,682	19,004	188	19,193	△1,209	17,984
セグメント資産	59,437	19,956	72,434	151,828	4,246	156,074	64,811	220,886
その他の項目								
減価償却費	1,261	131	3,216	4,609	192	4,801	579	5,381
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	2,898	98	3,663	6,660	654	7,315	1,353	8,668

(注) 1 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(3) セグメント利益の調整額△1,209百万円には、セグメント間取引消去432百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,641百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

(4) セグメント資産の調整額64,811百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産84,056百万円が含まれております。なお、全社資産の主なもの、提出会社の一般管理部門及び研究部門に係る資産であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 セグメント資産に含まれる持分法適用会社への投資額は10,339百万円であり、主に提出会社の一般管理部門に全社資産として計上されております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	当連結会計年度 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日
1株当たり純資産額	1,016円20銭	1,140円28銭
1株当たり当期純利益	99円14銭	104円85銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 株主資本において自己株式として計上されている資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する自社の株式は、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数
前連結会計年度122,351株、当連結会計年度191,507株

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	当連結会計年度 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日
純資産の部の合計額	146,502百万円	163,255百万円
純資産の部の合計額から控除する金額 非支配株主持分	23,204百万円	24,902百万円
普通株式に係る期末の純資産額	123,297百万円	138,352百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数	121,331,921株	121,332,320株

4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 自平成28年4月1日 至平成29年3月31日	当連結会計年度 自平成29年4月1日 至平成30年3月31日
親会社株主に帰属する当期純利益	12,228百万円	12,721百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	12,228百万円	12,721百万円
普通株式の期中平均株式数	123,339,466株	121,334,493株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成30年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	25,641	27,824	29,967	31,406	114,840
売上総利益	10,521	10,588	11,611	10,476	43,197
営業利益	4,331	4,331	5,439	3,881	17,984
経常利益	5,094	5,298	6,297	4,059	20,750
税金等調整前当期純利益	5,100	5,275	6,303	4,060	20,740
親会社株主に帰属する当期純利益	2,955	3,414	4,033	2,317	12,721
総資産	197,553	205,763	212,643	220,886	—
純資産	149,106	155,844	161,781	163,255	—

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	24,714	25,784	25,853	33,217	109,569
売上総利益	9,603	9,874	10,223	11,574	41,275
営業利益	3,794	3,691	4,389	5,059	16,934
経常利益	3,868	3,865	5,434	5,610	18,779
税金等調整前当期純利益	3,844	3,828	5,479	6,641	19,793
親会社株主に帰属する当期純利益	2,327	2,424	3,602	3,874	12,228
総資産	183,478	184,466	188,604	197,260	—
純資産	136,265	135,991	137,483	146,502	—

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	24,045	27,806	25,703	31,508	109,063
売上総利益	9,163	10,121	10,190	10,960	40,436
営業利益	3,252	4,044	4,174	4,294	15,766
経常利益	3,795	4,736	4,617	4,771	17,921
税金等調整前当期純利益	3,719	4,774	4,674	4,732	17,900
親会社株主に帰属する当期純利益	2,192	2,880	3,071	2,176	10,320
総資産	189,568	190,325	193,078	189,377	—
純資産	138,128	138,640	139,251	137,890	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益(又は損失)			
		前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
薬品事業	日本	27,508	27,870	361	1.3%	5,478	5,187	△290	△5.3%
	アジア	15,010	16,876	1,865	12.4%	2,985	3,497	512	17.2%
	欧米	829	853	24	2.9%	224	248	24	10.8%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1,200	1,146	△53	△4.5%	285	531	245	86.3%
	計	44,549	46,746	2,197	4.9%	8,973	9,465	492	5.5%
装置事業	日本	12,889	10,429	△2,460	△19.1%	604	147	△456	△75.5%
	アジア	8,802	9,821	1,018	11.6%	752	479	△273	△36.3%
	欧米	186	41	△145	△78.0%	38	△8	△47	△122.1%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	503	502	△1	△0.3%	184	238	53	28.9%
	計	22,382	20,794	△1,588	△7.1%	1,580	856	△723	△45.8%
加工事業	日本	24,015	26,489	2,474	10.3%	4,682	5,348	665	14.2%
	アジア	10,335	11,691	1,355	13.1%	2,117	2,624	507	24.0%
	欧米	5,827	6,354	527	9.0%	351	514	163	46.4%
	セグメント間の内部売上高又は振替高	32	56	23	72.9%	183	194	10	6.0%
	計	40,211	44,593	4,381	10.9%	7,335	8,682	1,347	18.4%
報告セグメント計		107,144	112,134	4,990	4.7%	17,889	19,004	1,115	6.2%
その他	日本	4,004	4,326	322	8.0%	236	230	△5	△2.2%
	アジア	157	84	△72	△46.2%	51	△42	△94	△182.0%
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の内部売上高又は振替高	1,090	1,141	51	4.7%	0	△0	△0	△166.7%
	計	5,252	5,553	301	5.7%	288	188	△99	△34.5%
合計		112,396	117,687	5,291	4.7%	18,177	19,193	1,016	5.6%
調整額		△2,827	△2,847	△20	△0.7%	△1,242	△1,209	33	2.7%
連結損益計算書計上額		109,569	114,840	5,271	4.8%	16,934	17,984	1,049	6.2%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
日本	72,848	73,610	761	1.0%	11,241	11,137	△104	△0.9%
アジア	34,418	38,543	4,124	12.0%	5,716	6,574	857	15.0%
欧米	6,844	7,258	414	6.1%	612	754	142	23.3%
合計	114,112	119,412	5,300	4.6%	17,570	18,466	896	5.1%
調整額	△4,543	△4,572	△29	△0.7%	△635	△482	153	24.2%
連結損益計算書計上額	109,569	114,840	5,271	4.8%	16,934	17,984	1,049	6.2%

(3) 四半期毎の業績の推移 (提出会社個別)

平成30年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	10,693	11,745	11,572	12,675	46,687
売上総利益	4,104	4,076	4,594	3,935	16,711
営業利益	1,420	1,315	1,789	1,166	5,692
経常利益	2,730	2,177	2,195	3,050	10,154
税金等調整前当期純利益	2,746	2,164	2,192	3,062	10,166
当期純利益	2,059	1,623	1,644	2,435	7,764
総資産	103,793	108,857	108,679	115,414	—
純資産	75,402	79,467	81,036	81,751	—

平成29年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	9,966	10,732	10,702	11,985	43,387
売上総利益	3,972	4,080	4,354	4,293	16,701
営業利益	1,283	1,232	1,568	1,342	5,426
経常利益	1,968	1,793	2,356	2,575	8,694
税金等調整前当期純利益	1,945	1,758	2,400	3,858	9,963
当期純利益	1,459	1,318	1,800	2,894	7,473
総資産	93,498	97,280	97,919	102,012	—
純資産	68,849	71,302	70,880	73,230	—

平成28年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	9,891	11,202	10,524	10,978	42,596
売上総利益	3,746	3,946	4,155	3,919	15,768
営業利益	1,068	1,246	1,458	1,028	4,802
経常利益	2,133	1,800	1,769	3,061	8,764
税金等調整前当期純利益	2,054	1,792	1,823	3,036	8,707
当期純利益	1,489	1,299	1,322	2,203	6,315
総資産	96,291	94,720	98,834	96,133	—
純資産	69,808	68,667	70,371	69,902	—